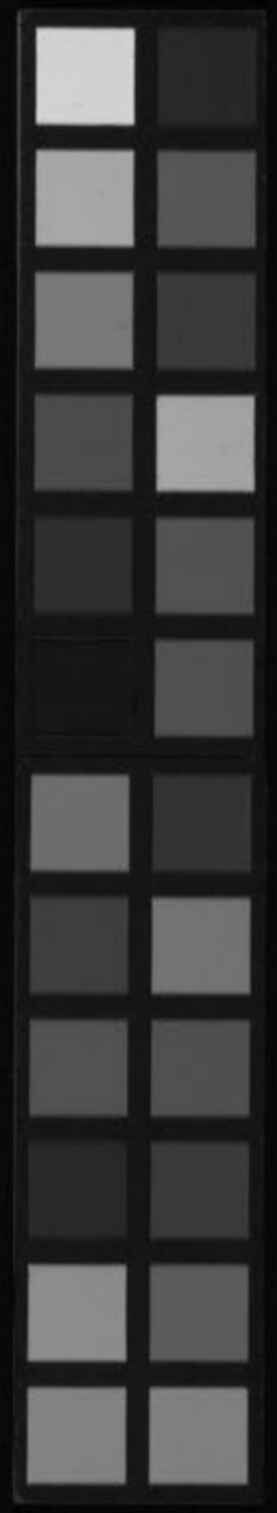
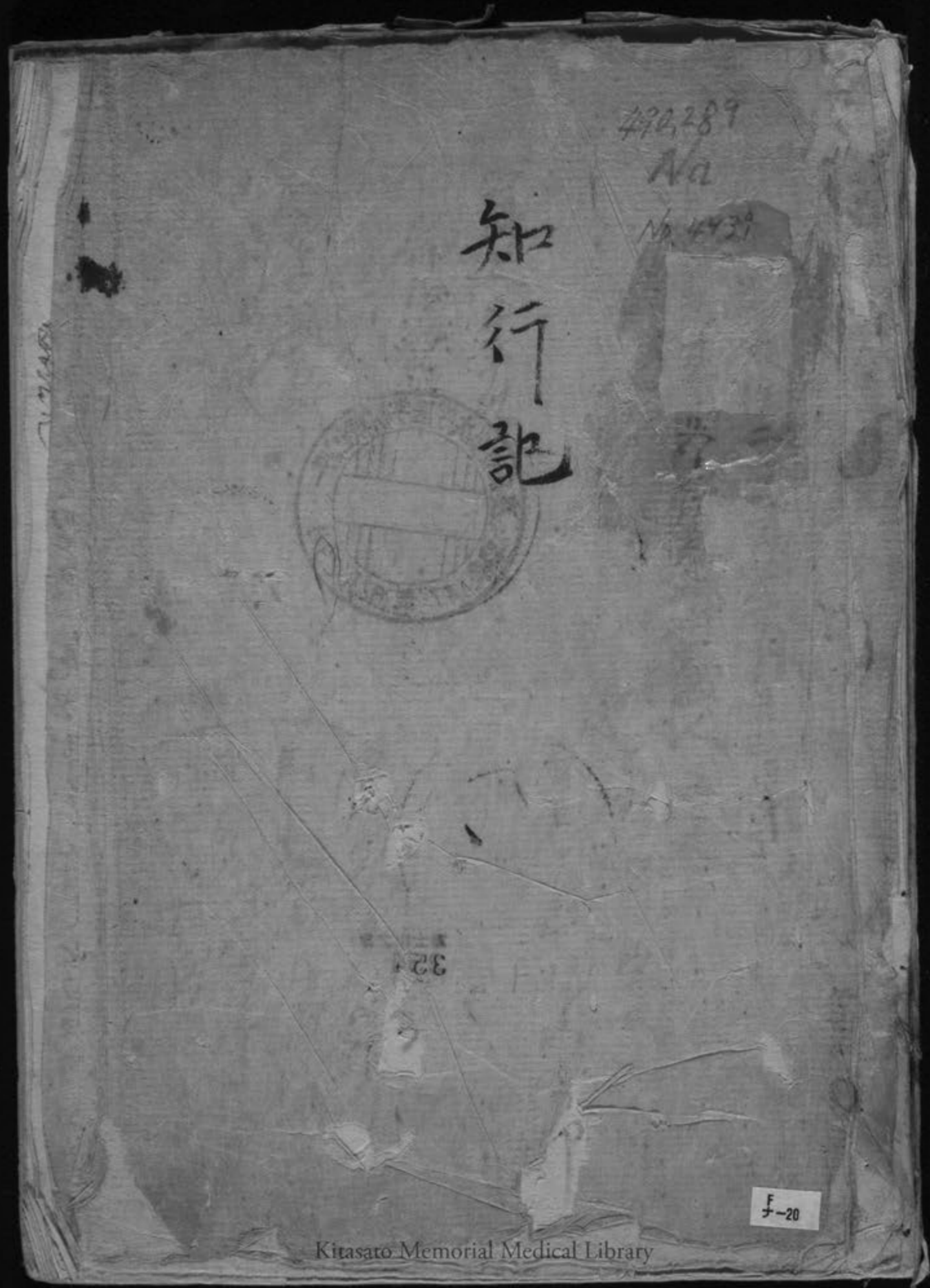


知行記

奈須家資料 2

Kitasato Memorial Medical Library





知行記



420,289

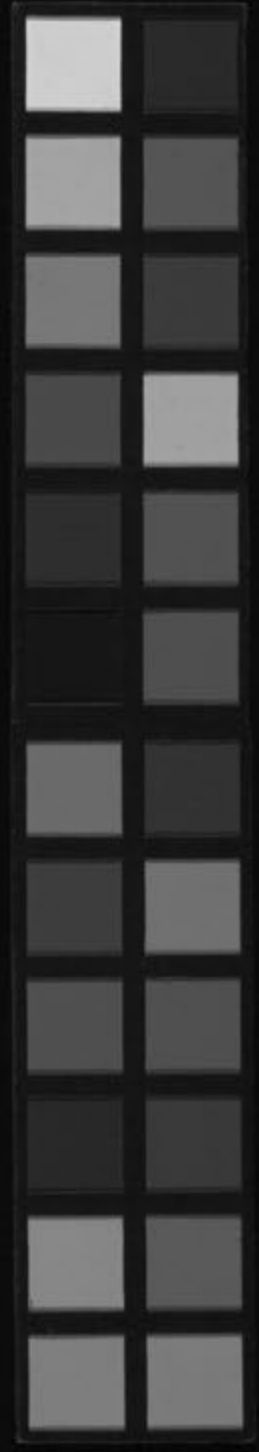
Na

No. 4431

32

F-20

Kitasato Memorial Medical Library





富士川文庫
354

天保二年正月廿三日刻
其其係春舟外五人

三月廿五日

山形藩之札

舟子おれおれ
舟利おれおれ

三月廿五日
青島符 舟子おれおれ

舟子おれおれ
舟利おれおれ
三月廿五日
甚るる
西島系
舟子おれおれ

伊東守左衛門の御出度帳原紙の御見立
 一 同主の上文の御出度帳原紙の御見立
 一 伊東守左衛門の御出度帳原紙の御見立
 一 伊東守左衛門の御出度帳原紙の御見立
 一 伊東守左衛門の御出度帳原紙の御見立

一 九月十七日 伏見御出度帳原紙の御見立
 一 同日 出生の御出度帳原紙の御見立
 一 同日 出生の御出度帳原紙の御見立

一 九月三日 初来寺
 一 同日 八日 米寺 稷門寺
 一 同日 吉田 町 町 町

一 十月廿日 財布の御出度帳原紙の御見立
 一 失有御出度帳原紙の御見立
 一 十月廿日 財布の御出度帳原紙の御見立

一 十月廿日 財布の御出度帳原紙の御見立
 一 十月廿日 財布の御出度帳原紙の御見立
 一 十月廿日 財布の御出度帳原紙の御見立

一 十月廿日 財布の御出度帳原紙の御見立
 一 十月廿日 財布の御出度帳原紙の御見立
 一 十月廿日 財布の御出度帳原紙の御見立

并七年附古書月記在... 石山寺...

一曰三月末未其辨... 石山寺...

一曰四月末未其辨... 石山寺...

一曰五月末未其辨... 石山寺...

一曰六月末未其辨... 石山寺...

一曰七月末未其辨... 石山寺...

一曰八月末未其辨... 石山寺...

一曰九月末未其辨... 石山寺...

一曰十月末未其辨... 石山寺...

天保四年正月...

年次...

抄本...

東賞寺

...

...

一曰正月...

一曰二月...

一曰三月...

一曰四月...

一五月江常来西谷分た原在り来

一五月木の芽木下り

一四月二日深尾来宇治江尾

一六月十日麦納降在

一四十七日長尾書り足為難印持来

一四月廿七日以修慶寺身自た入念以多修然念心下

此 世世三四何多修到念心下修

一七月十日柳分念原在り来三六五把下修り人下修

一八月 日云云の虫の甲有念心下り了の考来修原在り下

一四十七日初来来

一九月十日新来来足修原在り 八月五年

一二月二日車芝名修原在り修原在り

一二月十八日末毛魁来来修原在り 八月五年

一五月十日南の修原在り 八月五年

一四十七日八拾四来来 八月五年

一五月二日末年飯来来並精来来

一四十八日修原在り念心下り来三六五把下修り

一四十七日修原在り念心下り来三六五把下修り

一四十七日修原在り念心下り来三六五把下修り

一四十七日修原在り念心下り来三六五把下修り

天保六年

二月廿五日 人來 似言三月廿五日 交馬人 防子 有芳院 不在 故 由

二月廿六日 通身 以 東 覺 寺 淨 土 代 伴 茂 吉 年 暮 乃 述 之 系

越 考 乃 持 系 物 例 通 身 物 例 通 身 曰 日 出 令 亦 亦

二月廿七日 深 至 雞 卵 持 系

二月廿八日 深 至 雞 卵 帳 持 系

二月廿九日 艾 至 田 探 持 系

三月一日 艾 至 田 探 持 系 由 深 至 淨 土 持 系

三月二日 艾 至 田 探 持 系

三月三日 艾 至 田 探 持 系 由 深 至 淨 土 持 系 曰 日 出 令 亦 亦

三月廿七日井田場江切

代令三校三書券拾三下

七五二月租田
拾五支多之集方上原
共廿六甲

二月廿九日花束金月向渡月

一日廿日花束金月向渡月
青月古於三及公老米以火物

一月廿日金書券收者分以人抄系

一月廿日餅米飯米共右有押米三石
但係取不來
方五枚由

一月廿日郡代不利合抄五反老
小出乃父平五能由信下本

一月廿日領米廣拂
奇五反之

一月廿日抄金抄系

一月廿日抄金與人耳老
須付

天保七中年

一月廿日抄金與人耳老
七日相村

一月廿日抄金與人耳老
古字券政取在案人

一月廿日抄金與人耳老

一月廿日抄金與人耳老
中書三紙出寄自亦公
心也所之履也

一月廿日抄金與人耳老
五反老字券向之老

一月廿日抄金與人耳老
三反老字券
二反老字券
二反老字券

一月廿日抄金與人耳老

一月廿日抄金與人耳老

一月廿日抄金與人耳老
抄系
抄系
抄系

[Faint, mostly illegible handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page.]

天保八年三月

二月三日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿九日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿九日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿九日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿九日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿九日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿九日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿九日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿九日 友人等入年 廿七日 函村

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支 但其在後排以司外各人

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

二月廿七日海軍部電告北支

一曰九月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰音經末之皆六德者
魏書卷之六十年

一曰音經末之皆六德者
魏書卷之六十年

一曰音經末之皆六德者
魏書卷之六十年

一曰音經末之皆六德者
魏書卷之六十年

一曰音經末之皆六德者
魏書卷之六十年

一曰音經末之皆六德者
魏書卷之六十年

一曰音經末之皆六德者
魏書卷之六十年

天保九年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

一曰十月米四拾八德其
大後漢書卷之六十年

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、
可持筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

二月二十日原花分高村之候、付高島守格有代筆、其書、
丁未年四月、將高島守格有代筆、其書、

書

一 高子之能來之儀 依若^{内之儀} 依川^{越之儀} 四年九月

一月 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

一 高子之手^下 依若^依 依外^依 依若^依 依若^依

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '一', '二', '三', '四', '五', '六', '七', '八', '九', '十', '十一', '十二', '十三', '十四', '十五', '十六', '十七', '十八', '十九', '二十', '二十一', '二十二', '二十三', '二十四', '二十五', '二十六', '二十七', '二十八', '二十九', '三十', '三十一', '三十二', '三十三', '三十四', '三十五', '三十六', '三十七', '三十八', '三十九', '四十', '四十一', '四十二', '四十三', '四十四', '四十五', '四十六', '四十七', '四十八', '四十九', '五十', '五十一', '五十二', '五十三', '五十四', '五十五', '五十六', '五十七', '五十八', '五十九', '六十', '六十一', '六十二', '六十三', '六十四', '六十五', '六十六', '六十七', '六十八', '六十九', '七十', '七十一', '七十二', '七十三', '七十四', '七十五', '七十六', '七十七', '七十八', '七十九', '八十', '八十一', '八十二', '八十三', '八十四', '八十五', '八十六', '八十七', '八十八', '八十九', '九十', '九十一', '九十二', '九十三', '九十四', '九十五', '九十六', '九十七', '九十八', '九十九', '一百']

正徳二年
二月二十一日

ツル

寺

名

青

也

多

西

正徳二年

一月二日海軍省令...

一月九日海軍省令...

一月十一日海軍省令...

一月十三日海軍省令...

一月十五日海軍省令...

一月十七日海軍省令...

一月十九日海軍省令...

一月二十一日海軍省令...

一月二十三日海軍省令...

一月二十五日海軍省令...

一月二十七日海軍省令...

一月二十九日海軍省令...

一月三十一日海軍省令...

二月一日海軍省令...

二月三日海軍省令...

二月五日海軍省令...

二月七日海軍省令...

二月九日海軍省令...

二月十一日海軍省令...

二月十三日海軍省令...

中土野老其病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一曰身之痛之病之甘苦病之

一、
二十、
一、
二十、

一、
二十、
一、
二十、

一、
二十、
一、
二十、

一、
二十、
一、
二十、

一、
二十、
一、
二十、

一、
二十、
一、
二十、

一、
二十、
一、
二十、

此物...

一、凡山平古括... 年安情... 年高助... 一件... 板...

一、此... 世方... 何... 板... 板...

一、凡... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板...

一、凡... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板...

一、凡... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板...

一、凡... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板...

一、凡... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、凡... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板...

一、凡... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板...

一、凡... 世... 何... 板... 板... 一、此... 世... 何... 板... 板...

一、此... 世... 何... 板... 板...

二月廿九日 傳其書為書在 并其書之書也 權平

二月廿九日 又其書為書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

二月廿九日 其書在 其書在 其書在 其書在 其書在

一 七月方身者主其病夏初令持系

一 四月身者主其病秋初令持系

一 正月身者主其病春初令持系

一 十月身者主其病冬初令持系

一 九月身者主其病秋初令持系

一 八月身者主其病夏初令持系

一 七月身者主其病春初令持系

一 六月身者主其病冬初令持系

一 五月身者主其病秋初令持系

一 四月身者主其病夏初令持系

一 三月身者主其病春初令持系

一 二月身者主其病冬初令持系

一 正月身者主其病秋初令持系

一 十月身者主其病夏初令持系

一 九月身者主其病春初令持系

一 八月身者主其病冬初令持系

一 七月身者主其病秋初令持系

一 六月身者主其病夏初令持系

一 五月身者主其病春初令持系

一 四月身者主其病冬初令持系

一 三月身者主其病秋初令持系

一 二月身者主其病夏初令持系

一 正月身者主其病春初令持系

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也
御 上 有 形 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也
御 上 有 形 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也
御 上 有 形 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也
御 上 有 形 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也
御 上 有 形 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也
御 上 有 形 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也
御 上 有 形 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也
御 上 有 形 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

二月十日 百位 幸 有 幸 年 高 尚 也 幸 也 御 上 有 形 也 幸 也

天保十三年

正月廿一年必...

口新捕...

年夏若主

速覺寺

無名寺

忠信

寺名

万...

青利寺

右例年...

二月...

表...

二月廿七日 寄 寄 寄 寄

二月廿八日 寄 寄 寄 寄

二月廿九日 寄 寄 寄 寄

三月初一日 寄 寄 寄 寄

三月初二日 寄 寄 寄 寄

三月初三日 寄 寄 寄 寄

三月初四日 寄 寄 寄 寄

三月初五日 寄 寄 寄 寄

三月初六日 寄 寄 寄 寄

三月初七日 寄 寄 寄 寄

三月初八日 寄 寄 寄 寄

三月初九日 寄 寄 寄 寄

三月初十日 寄 寄 寄 寄

三月十一日 寄 寄 寄 寄

三月十二日 寄 寄 寄 寄

三月十三日 寄 寄 寄 寄

三月十四日 寄 寄 寄 寄

三月十五日 寄 寄 寄 寄

三月十六日 寄 寄 寄 寄

三月十七日 寄 寄 寄 寄

三月十八日 寄 寄 寄 寄

三月十九日 寄 寄 寄 寄

三月二十日 寄 寄 寄 寄

少者ハ由漢ノ... 丁未ノ時ハ一日ニ延中ノ由

一月ハ以武書為運兵ノ月燕山下ノ名取也

一月ハ年考武書為帳面ノ令ノ後ノ年考後退後ノ後ノ補現

行ノ通退後ノ中ノ信ノ後也云々

一月ハ古書五月ノ年考武書為帳面ノ中ノ由ノ年考也

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

武書ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

一月ハ延知ノ... 此ノ處ハ延知ノ... 武書ノ... 帳面ノ...

友人云授文天韻亦中月

二月十日油之通新委沙儀到是春無市之張江

二月廿六年者甚善也或或當年一亦亦

之斗六外治宜也按此世方不為夢法元為元

者中後

一也古或或甚善法元古者指系山下元調外全斗六外

未仍月全納世也且先通中均涉帳法系技系

或書中一月

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

一月十日之物多也日者之子公年郭外抄馬

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

天保十二年正月

口祈禱の礼

青利山文

玉皇宮の御代修

修書

古書

古書

古書

古書

古書

古書

在仙草の御代修

之丹生

一 方在方其多由有先年... 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一 命全稍代令出... 丹

一 月... 命全稍代令出... 丹

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、
一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

天保十三年...

心術花

心術花

心術花

心術花

心術花

心術花

心術花

心術花

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

一、月、支、延、保、安、令、多、活、安、利、不、動、高、感、誠、度、上、月、分、考、也、

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

二月廿六日奉命由西通其為...

○古儀川... 八年...

一 月 廿 五 日 乙 卯 未

一 月 廿 六 日 丙 辰 未

一 月 廿 七 日 丁 巳 未

一 月 廿 八 日 戊 午 未

一 月 廿 九 日 己 未 未

一 月 卅 日 庚 申 未

一 月 卅 一 日 辛 酉 未

一 月 卅 二 日 壬 戌 未

一 月 卅 三 日 癸 亥 未

一 月 卅 四 日 甲 子 未

一 月 卅 五 日 乙 丑 未

一 月 卅 六 日 丙 寅 未

一 月 卅 七 日 丁 卯 未

一 月 卅 八 日 戊 辰 未

一 月 卅 九 日 己 巳 未

一 月 卅 十 日 庚 午 未

一 月 卅 一 日 辛 未 未

一 月 卅 二 日 壬 申 未

一 月 卅 三 日 癸 酉 未

一 月 卅 四 日 甲 戌 未

一 月 卅 五 日 乙 亥 未

一 月 卅 六 日 丙 子 未

一 月 卅 七 日 丁 丑 未

一 月 卅 八 日 戊 寅 未

一 月 卅 九 日 己 卯 未

一 月 卅 十 日 庚 辰 未

一 月 卅 一 日 辛 巳 未

一 月 卅 二 日 壬 午 未

一 月 卅 三 日 癸 未 未

一 月 卅 四 日 甲 申 未

一 月 卅 五 日 乙 酉 未

一 月 卅 六 日 丙 戌 未

一 月 卅 七 日 丁 亥 未

一 月 卅 八 日 戊 子 未

一 月 卅 九 日 己 丑 未

一 月 卅 十 日 庚 寅 未

一 月 卅 一 日 辛 卯 未

一 月 卅 二 日 壬 辰 未

一 月 卅 三 日 癸 巳 未

一 月 卅 四 日 甲 午 未

天保十三年卯月

二月初十日

三浦子宗
吉利助文

山崎子お研

一、山崎子お研

二、山崎子お研

三、山崎子お研

四、山崎子お研

五、山崎子お研

六、山崎子お研

七、山崎子お研

八、山崎子お研

九、山崎子お研

十、山崎子お研

十一、山崎子お研

十二、山崎子お研

十三、山崎子お研

十四、山崎子お研

十五、山崎子お研

名是寺代傳

三浦子宗

吉利助文

山崎子お研

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

○ 一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

○ 一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

○ 一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

○ 一、其書由廣雅印持來合子伴亦得

一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...

廿四 二件甚多... 馬... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...

一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...

一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...

一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...
一 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業... 甚矣修令出入... 不遂業...

六十四

一 古墳甚多未詳

一 考其古墳五五其未詳代官之人其所及不此及之牙及別其分
其外為一馬場町所り其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
出府のり一之也未詳

一 古墳其古墳五五其未詳其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其身數珠の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也

一 田ノ口官実係令其子所富田信行一其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也

其古墳の形も亦不詳也

一 其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也

一 其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也

今古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也
其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也其古墳の形も亦不詳也

三原十二
甲辰年四月

可利精之丸

二石五五
青札書文

七石五五
代塔

五石五五

四石五五

三石五五

哲仁年通世辨 ○子孫家合...

所請世入世付 ○高...

一石五五合...

古札書文

一石五五...

四月三...

一石五五...

一石五五...

世

一石五五...

一石五五...

一石五五...

一石五五...

一石五五...

一石五五...

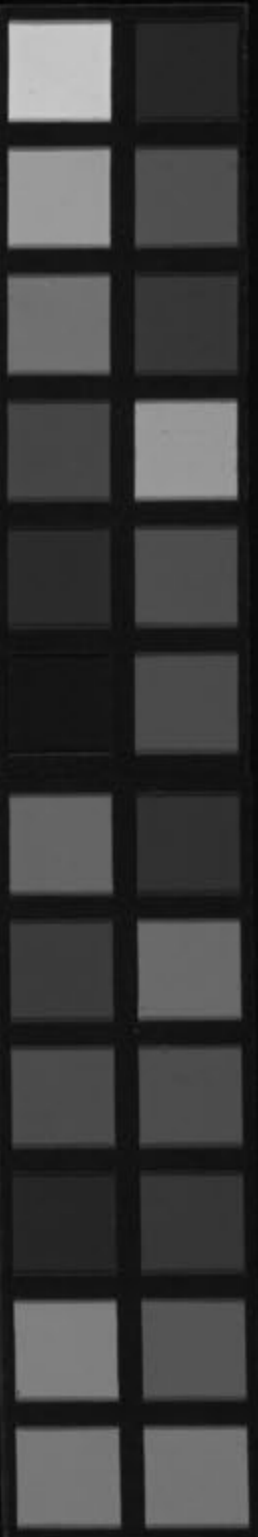
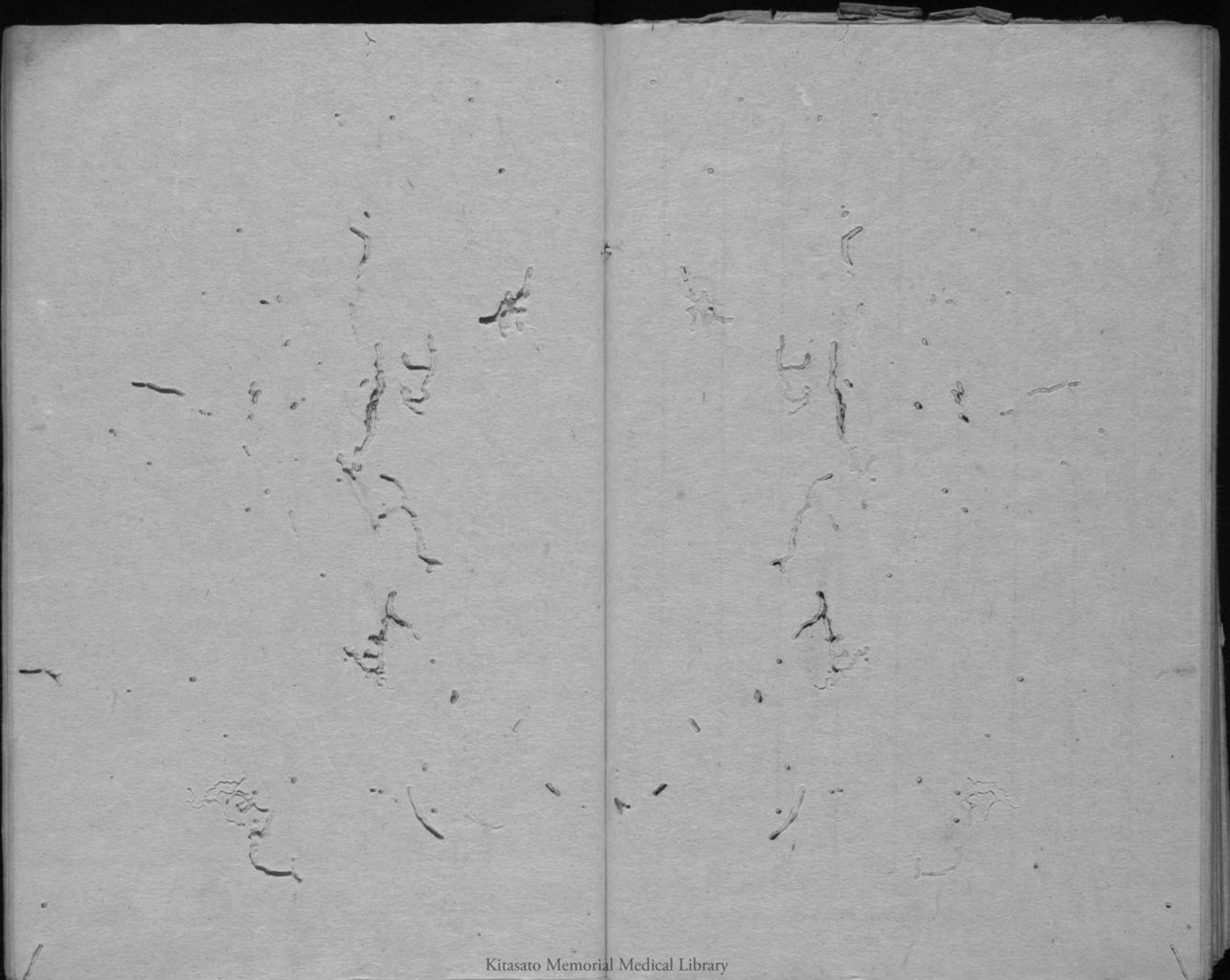
本草綱目卷之六十一
以酒煮之
①

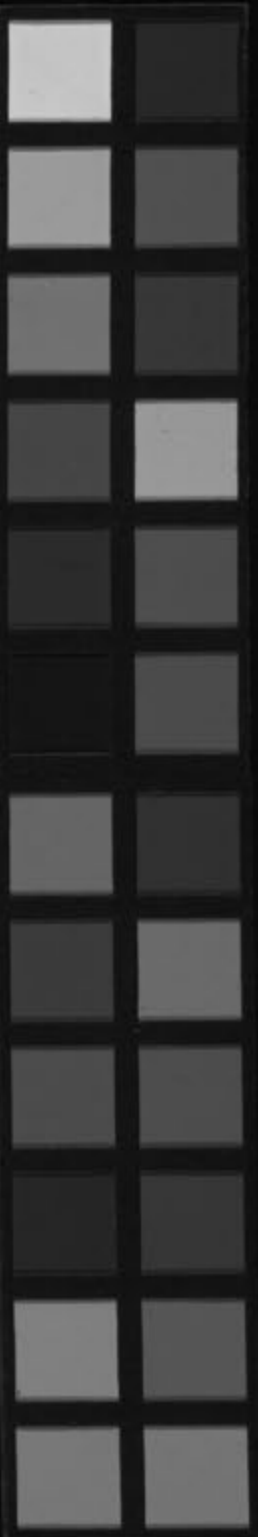
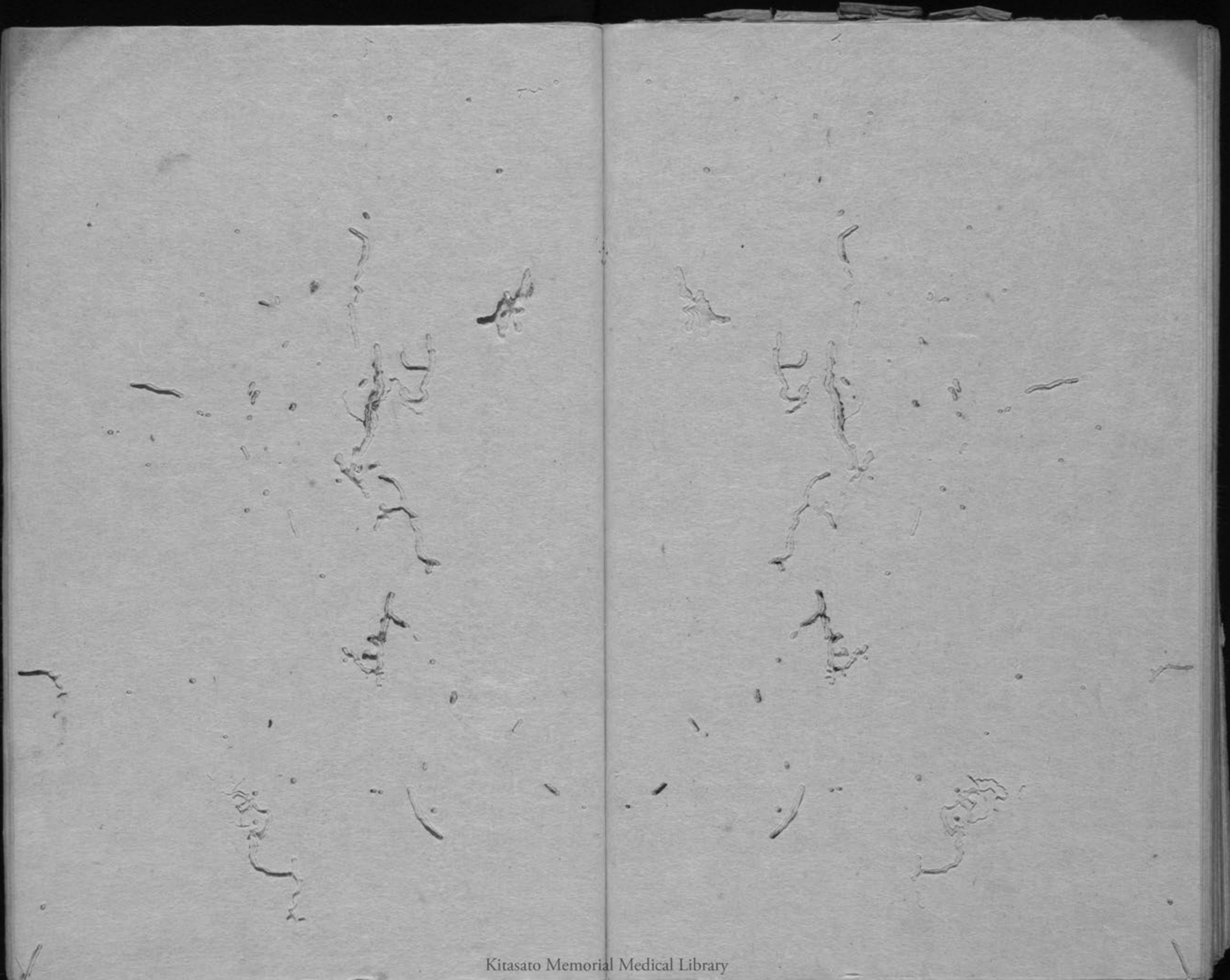
本草綱目卷之六十一
以酒煮之
①

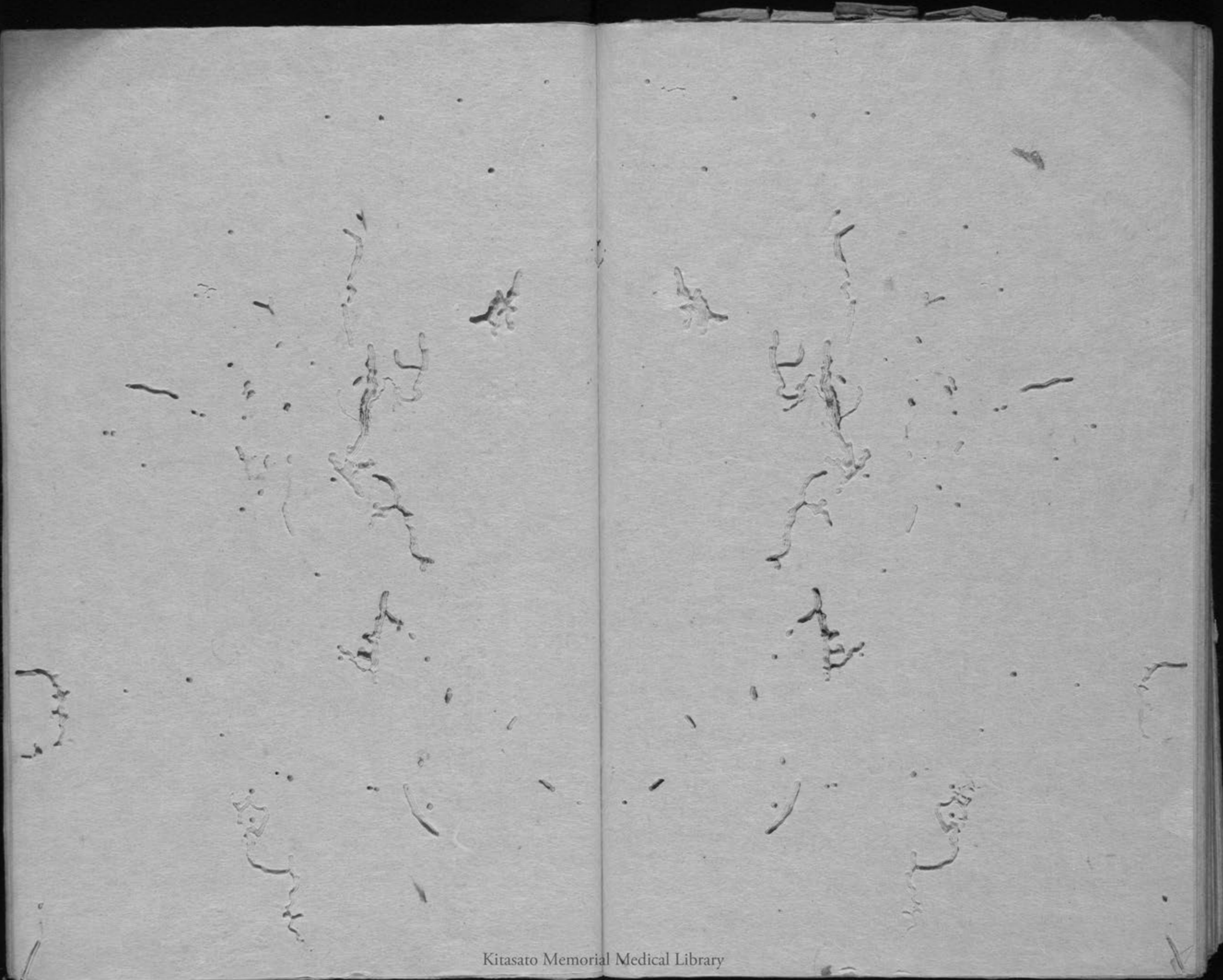
三

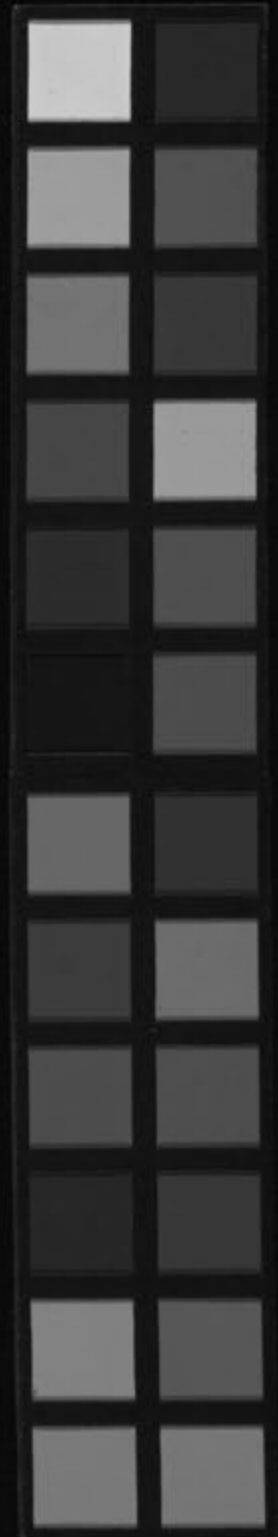
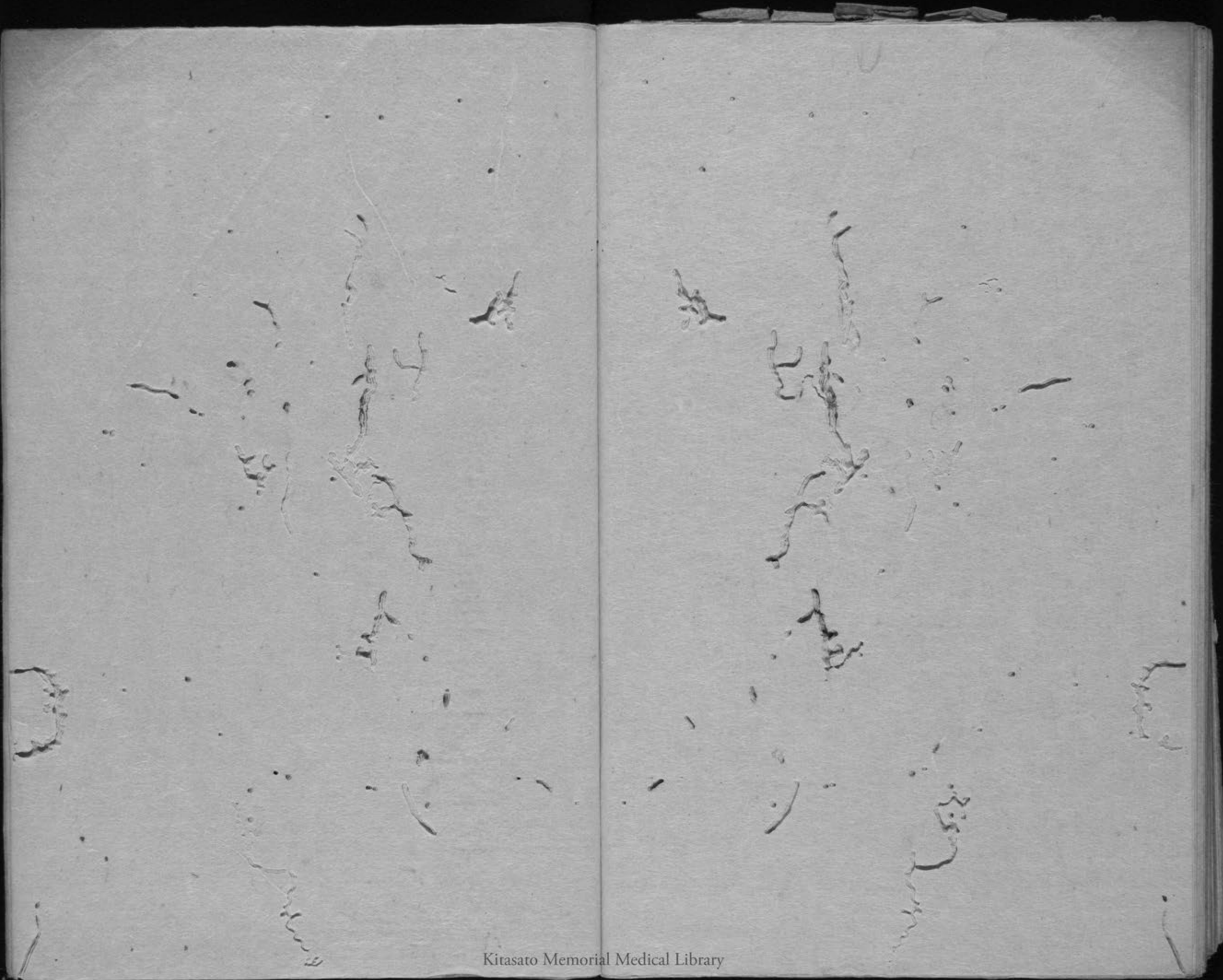
本草綱目卷之六十一

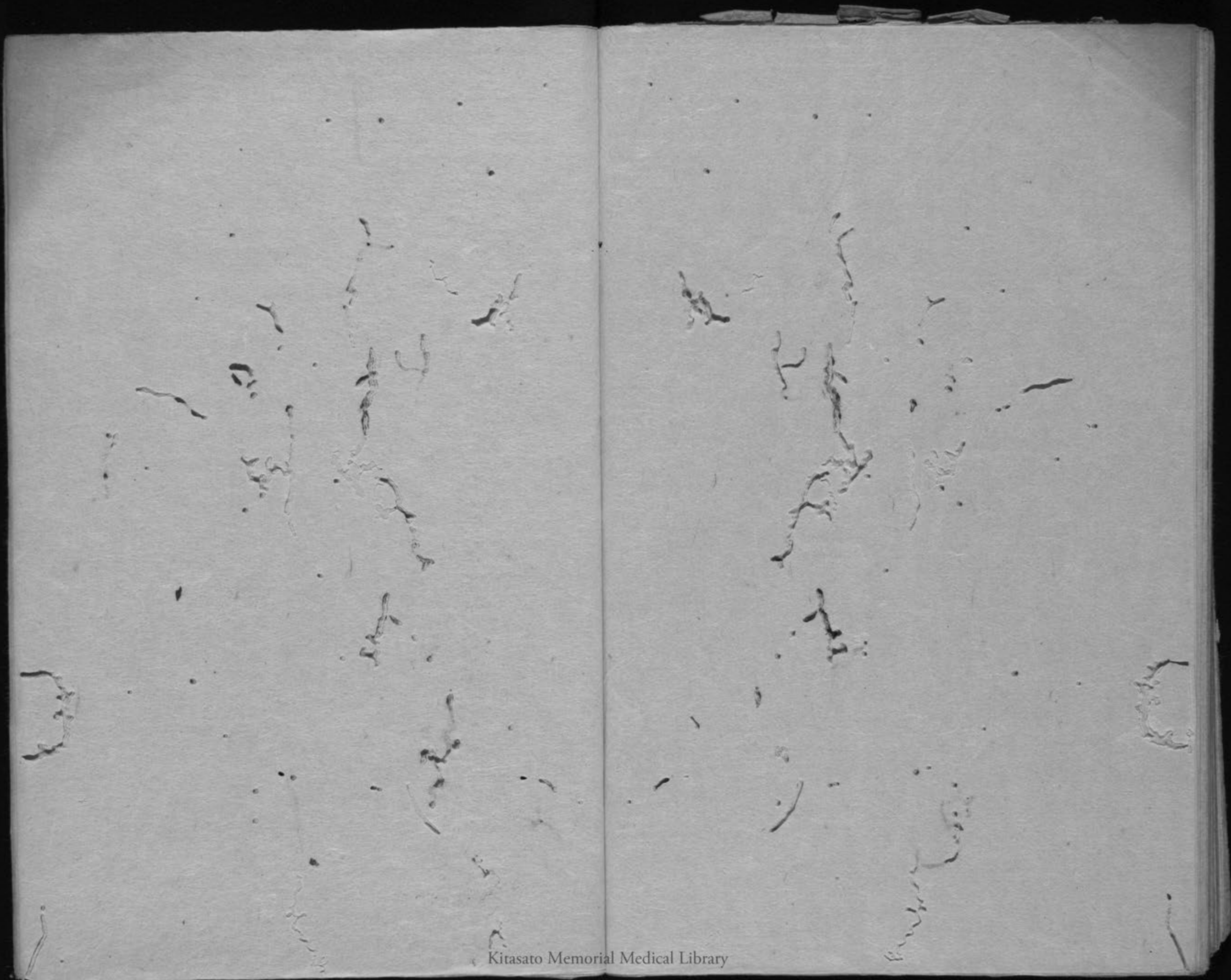
方書集

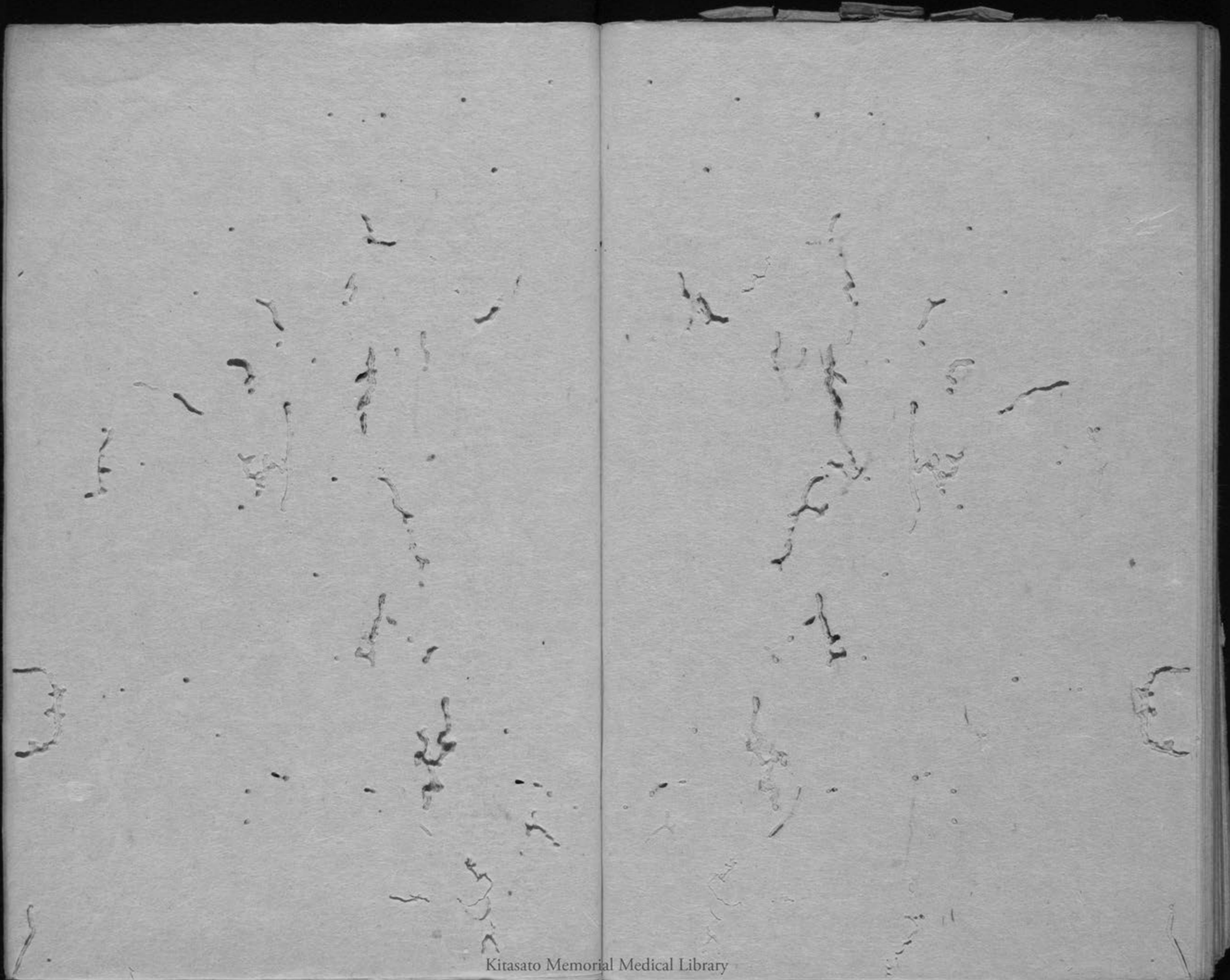


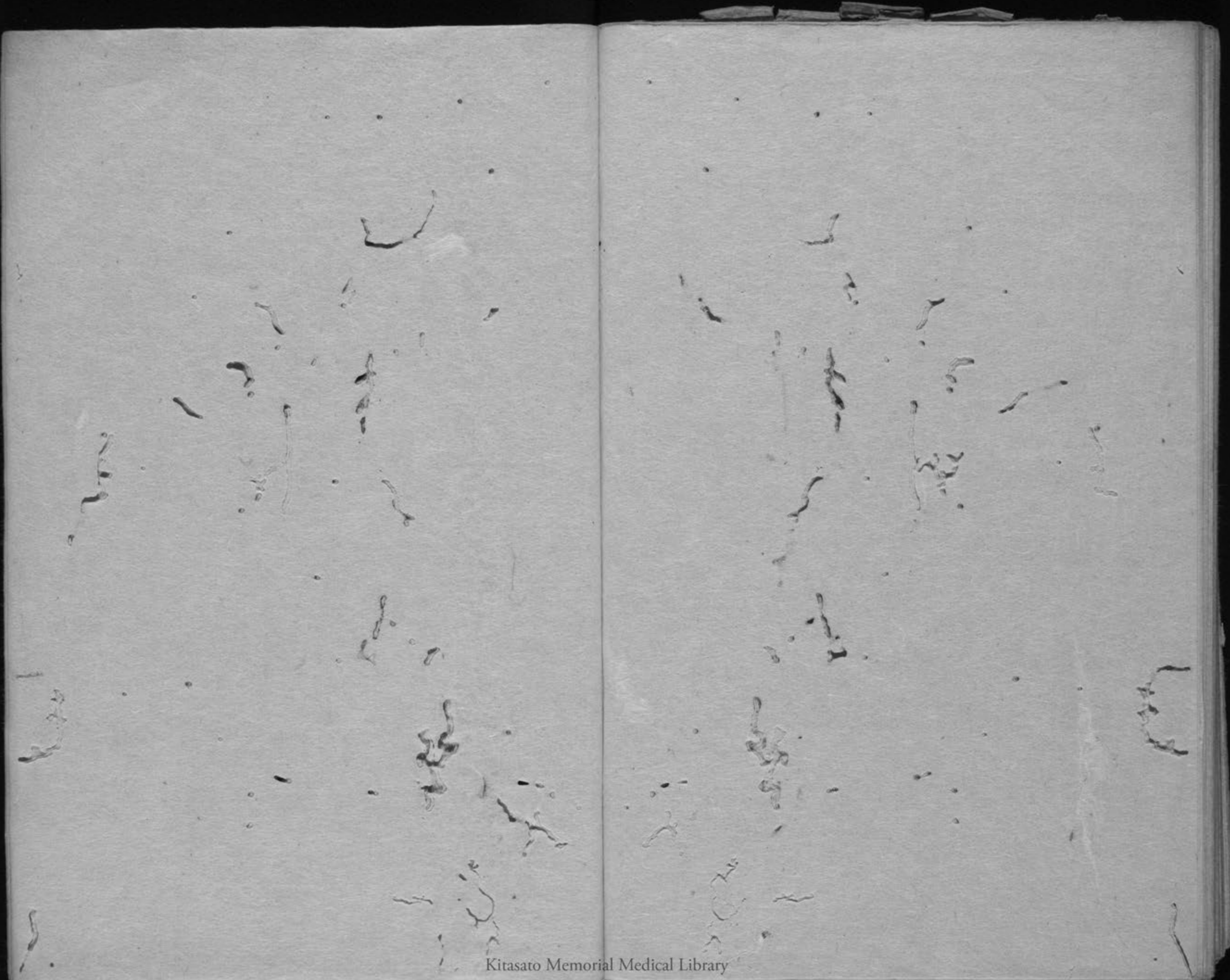


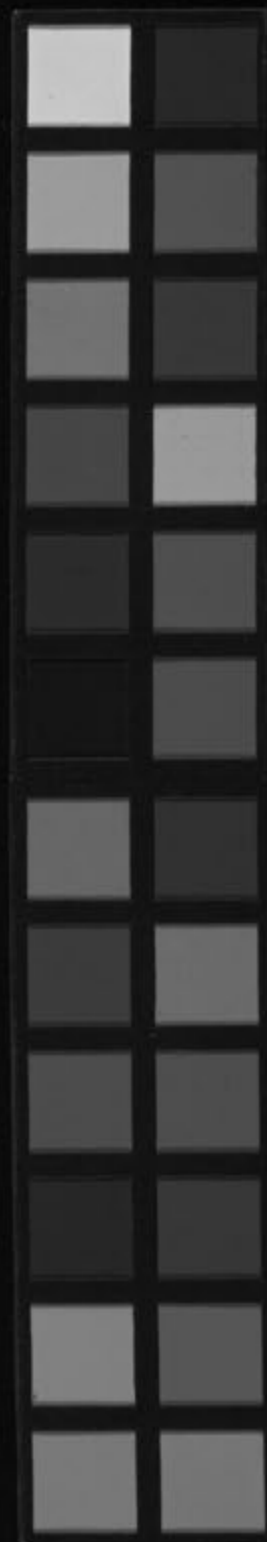
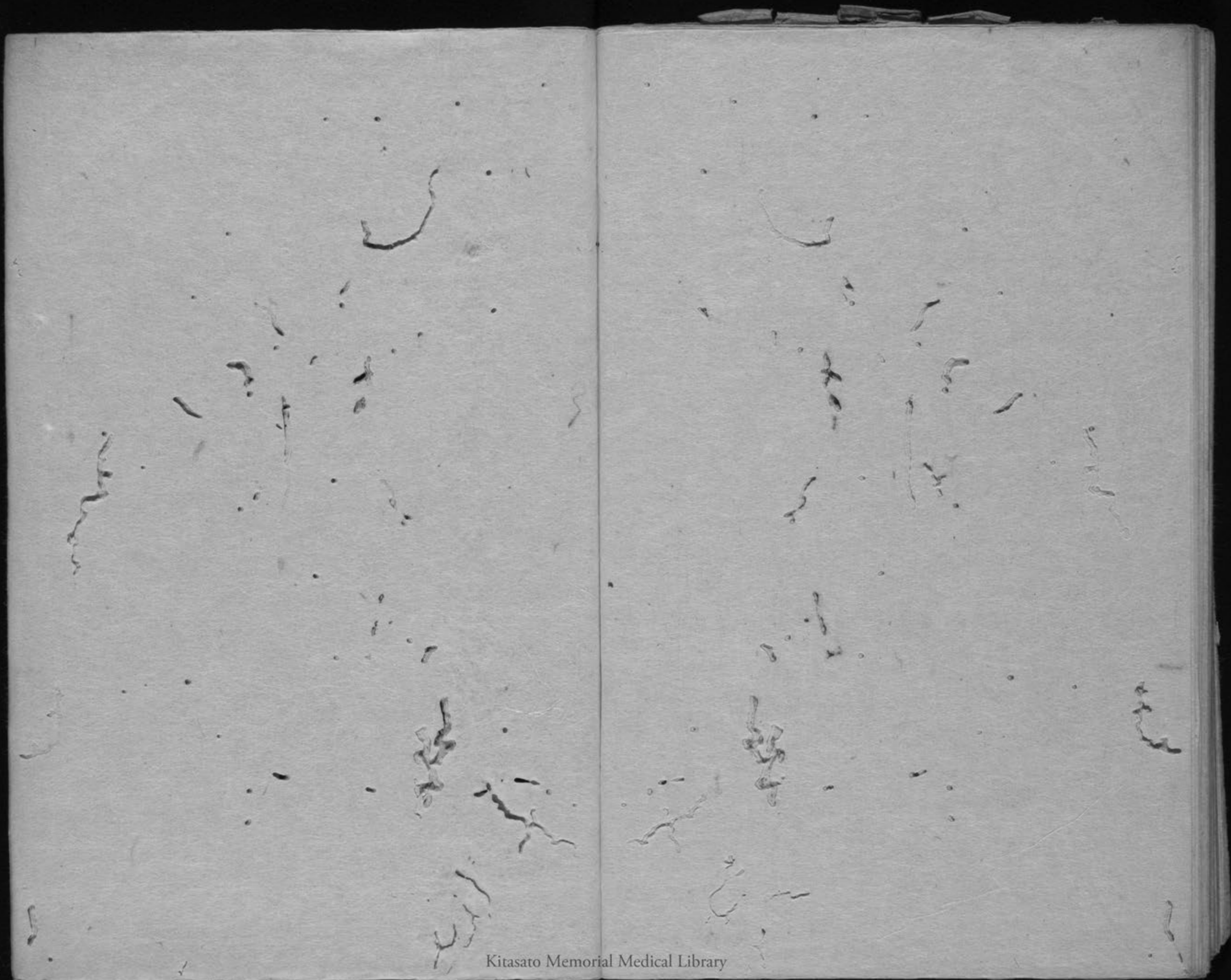


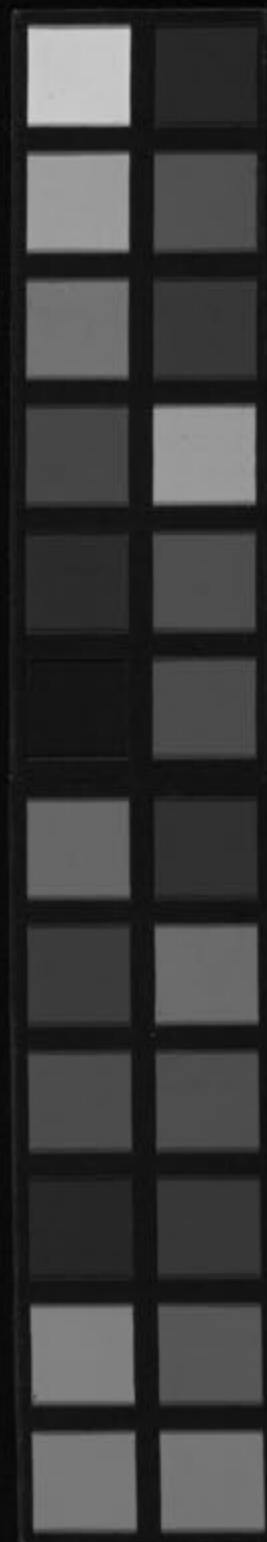
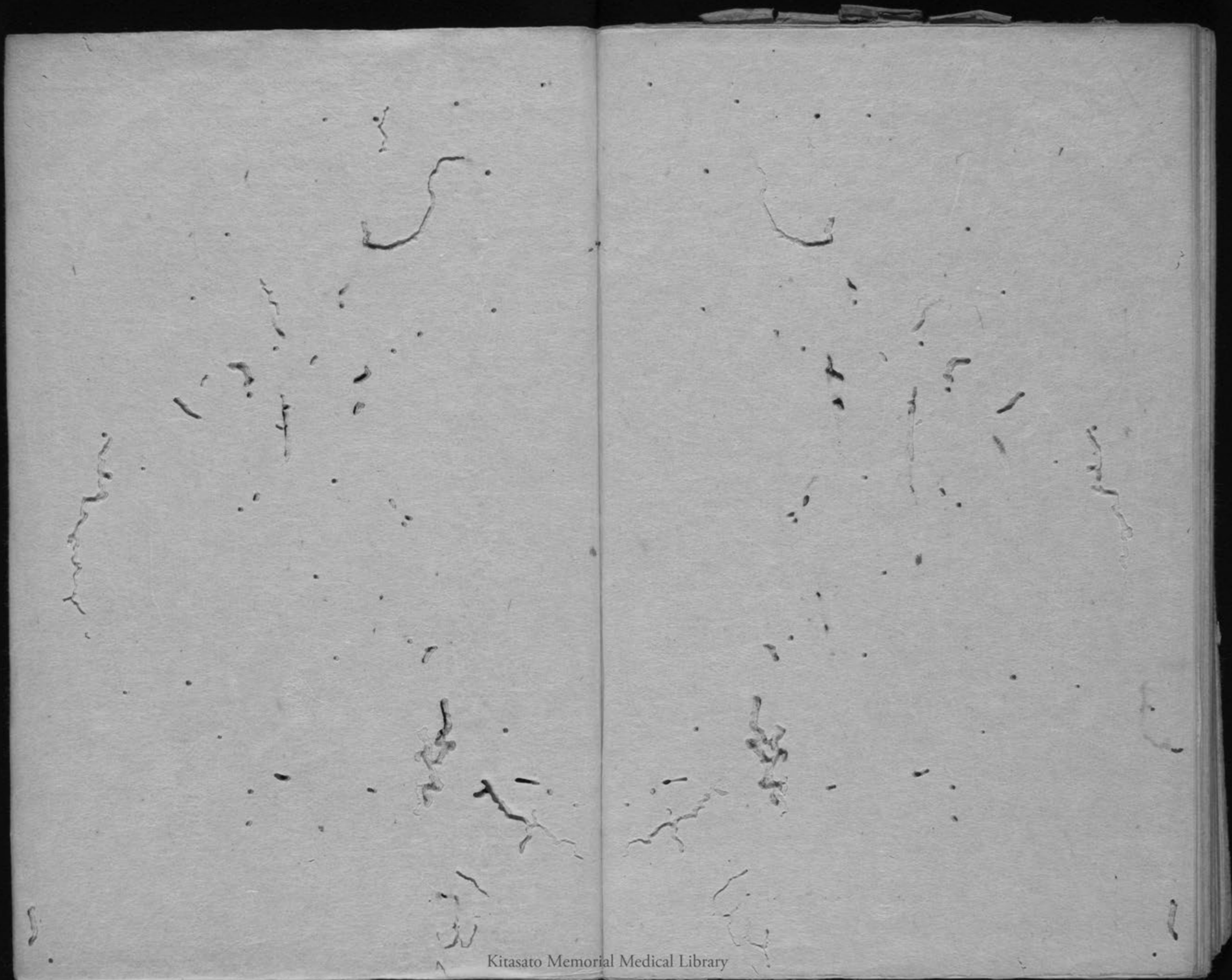


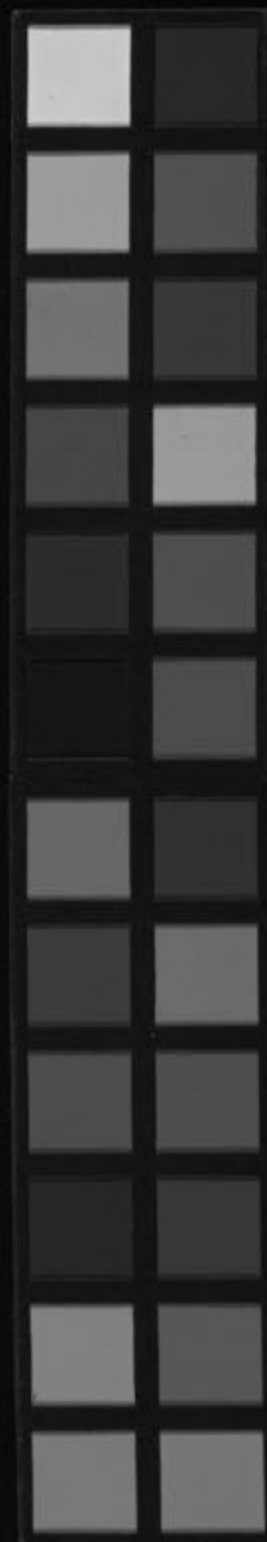
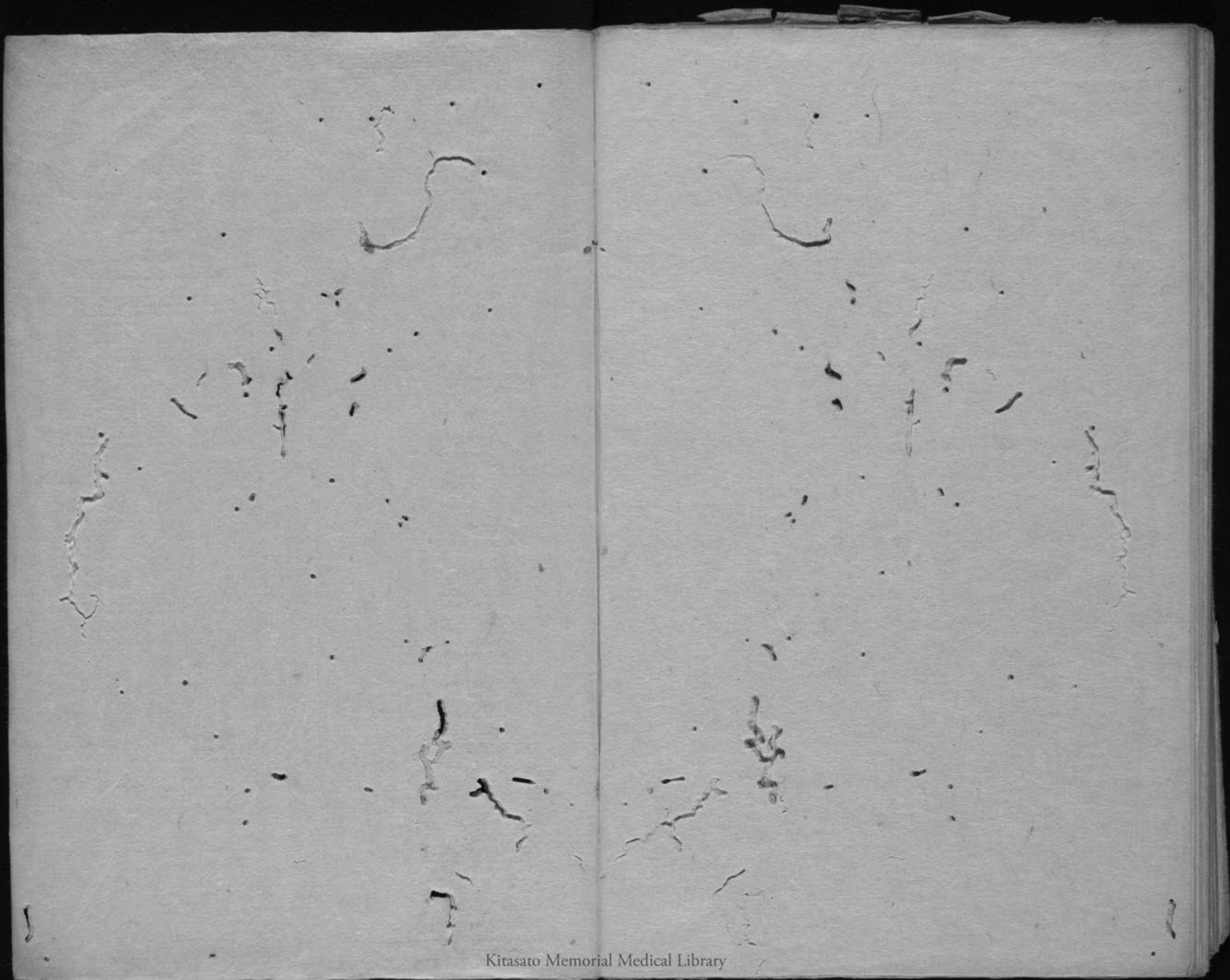


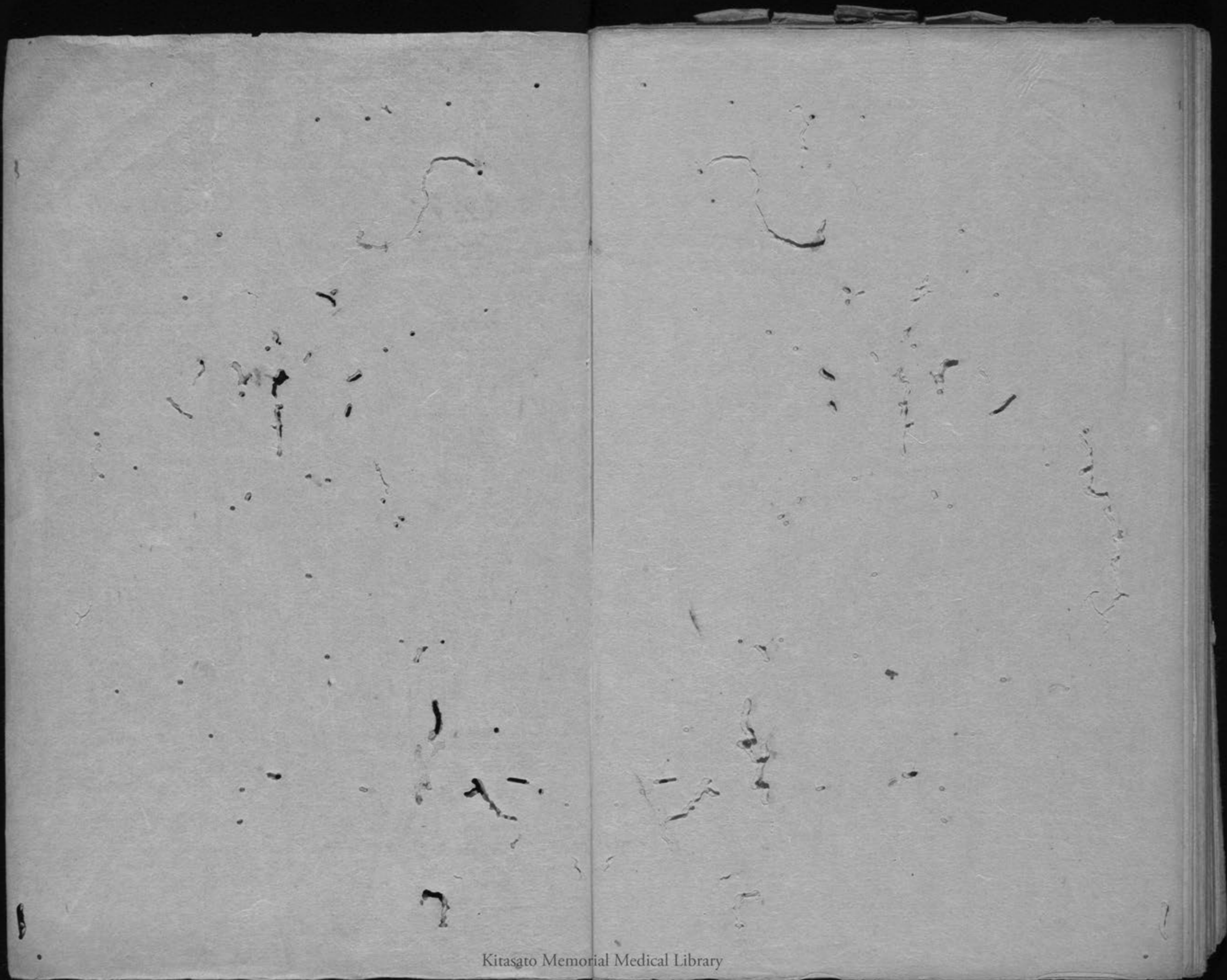




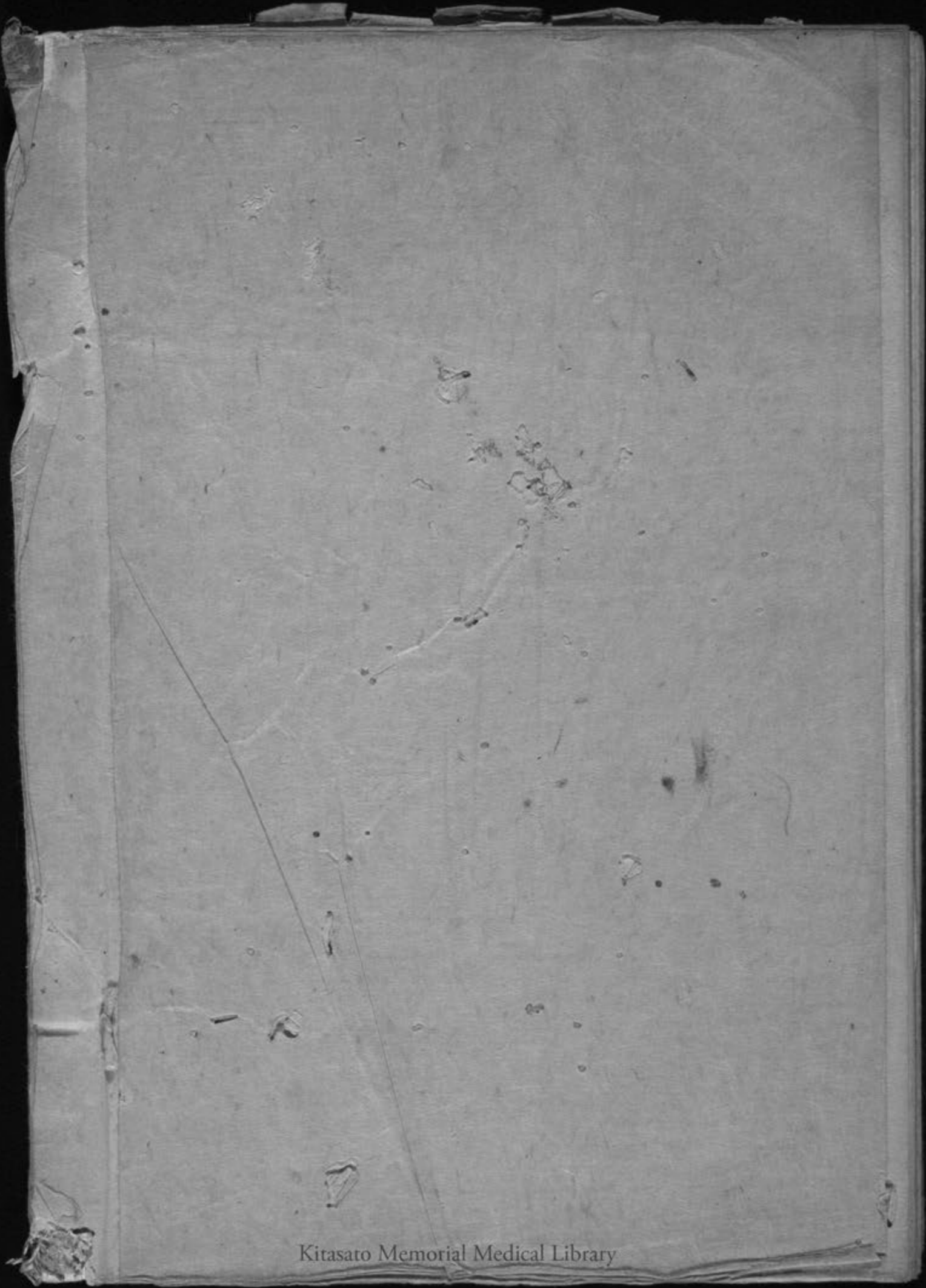












Kitasato Memorial Medical Library



門外雜書
海島云筆

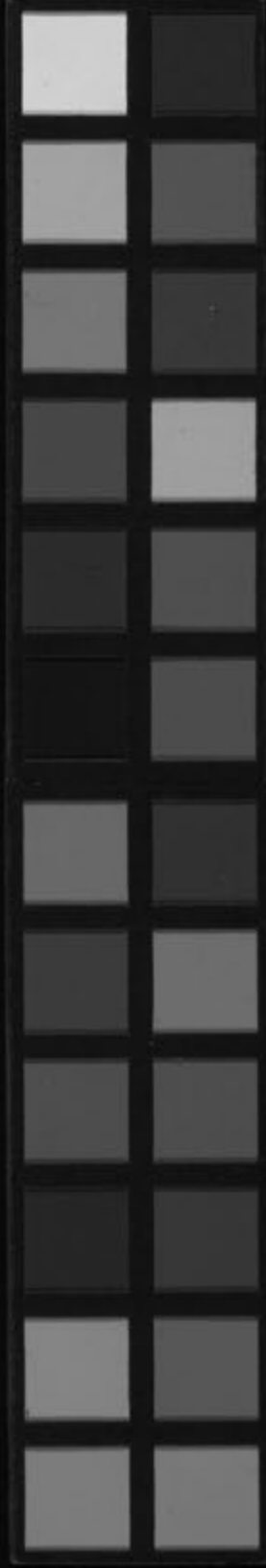
喜如射
喜如射

少如射

此世下
後或牛

古之書

一
後方



Handwritten Japanese text in cursive (sōsho) style, arranged in vertical columns. The text is partially obscured by a ruler and a color calibration chart.

Kitasato Memorial Medical Library

